

子どもたちが今年もいっぱい木を植えたよ!



No	名称	地積	協定締結日
①	こいわの森	7.67ha	H18. 5. 20
②	こいわの森	259.22ha	H18. 10. 7
③	いわて生協「コープの森」	約5.00ha	H22. 5. 30
④	ふじしまの森	5.91ha	H18. 5. 20
⑤	シェルターの森	1.90ha	H21. 5. 24
⑥	えいわの森	5.56ha	H21. 10. 10
⑦	やくじゅの森	9.57ha	H22. 5. 15
合計		289.83ha	
岩手県全体では17カ所		306.53ha	



協力して植樹する参加者④、グリーンテージから「えいわの森」まで移動する参加者



葛巻小の6年生は、20歳の自分に宛てた手紙と写真をタイムカプセルに



全校6人で元気に参加した吉ヶ沢小の児童と主催者ら

地球温暖化防止や生物多様性の保全など、環境問題への関心の高まりを背景に、社会貢献活動の一環として、植林や間伐などの森林保全活動に取り組む企業や、ボランティア団体が徐々に増えています。

当町でも7カ所に企業の森があり、もう1カ所増える予定になっています。県内の企業の森のうち、約95%が当町となっています。



葛巻小6年 大久保 佑真 さん

今日は6年生のみんなと参加して、たくさん木を植えることができました。大きく立派な木になって欲しいです。葛巻町の森林が豊かになってくれるといいなと思います。



小屋瀬小6年 晝澤 剛志 さん

森林愛護少年団の一員として、たくさん木が育って欲しいと思い参加しました。斜面がきつくて植えるのがちょっと大変でした。植えた木が早く大きくなって欲しいです。

この活動は、貴重な財産である森林と環境を大切にはぐくむことを目的として開催され、葛巻地区森林愛護少年団（小屋瀬）や町内の全小学校、企業の森の関係者、一般町民など約300人が参加しました。

開会式の後、薪炭材や椎茸の原木、まきとして使われていて、成長すると高さが15〜20m程度になる「コナラ」（県企業局寄贈）の苗木300本を植えました。参加者は斜面での作業や硬い土に苦戦しながらも土を掘り、苗木に土や葉をしっかつかぶせ、最後にたっぷり水をかけました。

